

工事中の消防計画				II. 基本的な施工計画			
I. 工事計画概要				1. 工事施工手順の概要			
1. 工事名称				2. 工事区画の位置及び構造 別添図面に（工事区画の位置は朱線で）表示			
2. 工事場所							
3. 工事種別							
4. 建物概要	(1). 用途		(2). 構造				
	(3). 高さ	軒の高さ				最高の高さ	
	(4). 階数	地上	階	地下	階	塔屋	階
	(5). 建築面積		m ²	(6). 延べ面積		m ²	
5. 昇降機・建築設備又は工作物の概要				3. 工事工程 別添工事工程表に表示			
						4. 工事用資材等の搬出入及びその管理方法	

Ⅲ. 工事により機能の確保に支障が生じる避難施設等、その他の安全施設等及びその代替措置等

	種 類	箇 所	工事期間及び時間	代替措置の概要	管理の方法
1. 避難施設等	(1). 廊下その他の通路 (2). 直通階段等 (3). 地下道等 (4). 排煙設備 (5). 非常用の照明装置 (6). 非常用の昇降機 (7). 防火区画	※事前に建築指導課と十分協議すること			
2. その他の安全施設等	(1). 非常用の進入口 (2). その他				

IV. 工事により機能の確保に支障を生じる消防用設備等

	種類	箇所	工事期間及び時間	代替措置の概要	管理の方法
1. 消火設備	(1). スプリンクラー設備 (2). (3).				※使用部分と工事部分の責任者が、事前に消防側と十分協議すること
2. 警報設備	(1). 自動火災報知設備 (2). 非常警報設備 (3).				
3. 避難設備	(1). 避難器具 (2). 誘導灯 (3).				
4. な 施 設 消 火 活 動 上 必 要	(1). 連結送水管 (2). (3).				

V. 出火防止体制（火災発生のおそれのあるものに限る。）

	種 類	集積又は設置方法	管理の方法
1. 火気使用			
2. 危険物等	(1). 危険物 品名・数量 ()	※許可や承認又は届出が必要な場合があるため、事前に消防側と十分協議すること	
	(2). 可燃性工事用資材 品名・数量 ()		
3. 機械器具	アーク溶接機 高速カッター 電動ドリル 電動丸のこ その他		※火気使用欄管理方法に準じること

VI. 防火管理体制	
<p>1. 火災予防対策</p> <p>(1) 工事部分の対策及び組織</p> <p>(2) 及びの使用組織</p>	<p>ア. 工事部分における火災予防対策</p> <p>(ア) 消火器の設置</p> <p>(イ) 喫煙は指定された場所で行う</p> <p>(ウ) 消防用設備等の機能の確保を図る</p> <p>(エ) 危険物の持ち込みは少量未満とし、管理を徹底する。</p> <p>(オ) 可燃性資機材の整理・整頓</p> <p>(カ) その他 ()</p> <p>イ. 火災予防組織及び業務分担</p> <p>防火責任者 — (氏名・会社名・連絡先)</p> <p>業務 (ア) 防火管理者の補佐</p> <p>(イ) 作業現場の監督</p> <p>(ウ) 作業終了後の安全管理</p> <p>(エ) 作業現場への立入制限</p> <p>(オ) 消防設備の維持管理</p> <p>火元責任者 — (氏名・会社名・連絡先)</p> <p>(ア) 火気使用器具の安全管理</p> <p>(イ) 工事区域内の整理・整頓</p> <p>(ウ) 喫煙区画</p> <p>(エ) 消火器・水バケツの維持管理</p> <p>(オ) 使用部分との防火区画の維持管理</p> <p>(カ) その他 ()</p> <p>2. 災害発生時の対策及び自衛消防組織</p> <p>ア 自衛消防組織</p> <p>使用者側 自衛消防組織</p> <p>※別添すること</p> <p>消火係 氏名・会社名・連絡先</p> <p>工事者側 自衛消防隊長 (氏名・会社名・連絡先)</p> <p>通報・連絡係 氏名・会社名・連絡先</p> <p>避難誘導係 氏名・会社名・連絡先</p> <p>※工事場所が複数又は広範囲にわたる場合は、工事地区隊を編成すること</p> <p>イ 任務分担</p> <p>消火係 — 初期消火活動 (使用部分の火災を含む)</p> <p>通報・連絡係 — 火災発見時の消防本部への通報及び作業場内への通報</p> <p>避難誘導係 — 作業員等の避難誘導</p>
<p>3. 使用部分と工事部分の相互の連絡体制</p>	
<p>4. 教育・訓練の実施状況</p>	